

I 第12週の発生動向 (2009/3/16~2009/3/22)

- インフルエンザについては、上十三保健所管内において、前週に引き続き**警報**が発令されています。弘前保健所管内においては新たに、八戸、五所川原保健所管内においては前週に引き続き**注意報**が発令されています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、弘前、八戸、上十三保健所においては、前週に引き続き**警報**が発令されています。
- 水痘については、むつ保健所管内において新たに**注意報**が発令されました。

II 第12週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

疾患番号・疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 <small>(前週からの増減)</small>	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数						
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	数	数	数	
(85) インフルエンザ	88	6.29	184	12.27	298	21.29	76	10.86	131	14.56	31	5.17	808	12.43	72	18	9.00	70	5.83							
(74) RSウイルス感染症									1	0.17			1	0.02	0											
(75) 咽頭結膜熱	2	0.22	2	0.22							4	1.00	8	0.19	2			2	0.25							
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	1.78	26	2.89	33	3.67			32	5.33	1	0.25	108	2.57	-25			16	2.00							
(77) 感染性胃腸炎	92	10.22	56	6.22	27	3.00	22	4.40	20	3.33	73	18.25	290	6.90	15	9	9.00	83	10.38							
(78) 水痘	16	1.78	9	1.00	4	0.44	2	0.40	7	1.17	17	4.25	55	1.31	-7	3	3.00	13	1.63							
(79) 手足口病	10	1.11									13	3.25	23	0.55	14			10	1.25							
(80) 伝染性紅斑			6	0.67	2	0.22	2	0.40					10	0.24	0											
(81) 突発性発しん	6	0.67	4	0.44			2	0.40	4	0.67			16	0.38	-3	1	1.00	5	0.63							
(82) 百日咳											2	0.50	2	0.05	1											
(83) ヘルパンギーナ	1	0.11											1	0.02	1			1	0.13							
(84) 流行性耳下腺炎	15	1.67					6	1.20			1	0.25	22	0.52	2			15	1.88							
(86) 急性出血性結膜炎															0											
(87) 流行性角結膜炎	2	1.00	1	0.33	3	1.50	2	2.00	3	1.50			11	1.00	3			2	1.00							
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.00	1	1.00					4	4.00	6	1.00	0											

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」：患者発生数0

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出数は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸2人、五所川原2人、上十三2人

(21年計：72人)

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の惑

百日咳

(小児科定点把握疾患)

感染症発生動向調査

第11週現在

警報発令保健所あり

北海道、東京都、
広島県、徳島県、
福岡県、宮崎県



赤い部分は、警報レベルの保健所が1か所以上の都道府県です。

百日咳は、けいれん性の咳発作を特徴とする感染症です。第11週現在、6都道府県において、警報発令が見られています(図1)。青森県では、週あたり0~3人と少ない届出数ですが、全国では、2007年から2008年にかけて届出数の増加が見られています(図2)。成人の場合は、初期症状が軽い咳のため、気づかないうちに、乳幼児へ感染させてしまう可能性もあります。感染が疑われる場合は、感染を拡げないために、早めに医療機関を受診することが重要です。ワクチン接種については、保健所や医療機関へ相談することをお勧めします。

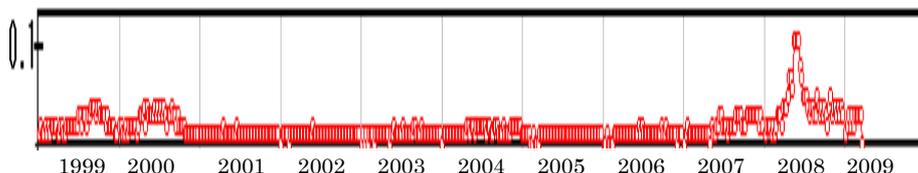


図1 百日咳の警報発令状況

図2 全国における百日咳届出数年次推移 (定点あたり報告数)

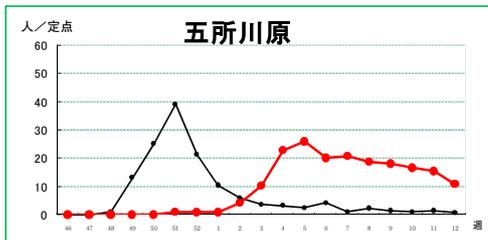
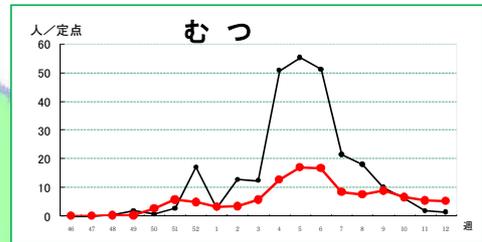
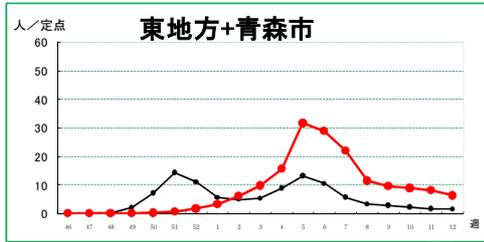
IV インフルエンザ情報 第12週 (3/16~3/22)

迅速診断キットによる型別は、以下の通りです。()内は、前週届出数です。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	18	184	298	76	131	31	70
A型	18	81	43	21	49	20	12
B型	0	103(60)	231(102)	55	81(55)	11(8)	3

県内4保健所管内においてB型の報告数が増加しています(表中赤字部分)。前週に引き続き、県全体の届出数も増加していることから今後もインフルエンザ感染予防対策を継続することが必要です。

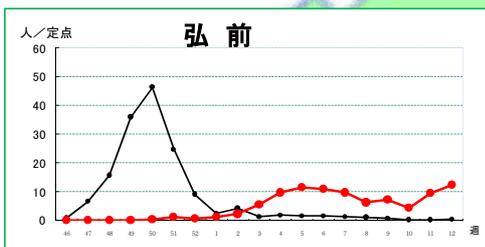
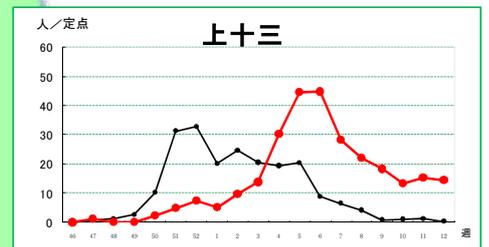
V 保健所管内別届出数推移 * Adobe Reader は、最新のバージョンをお願いいたします。



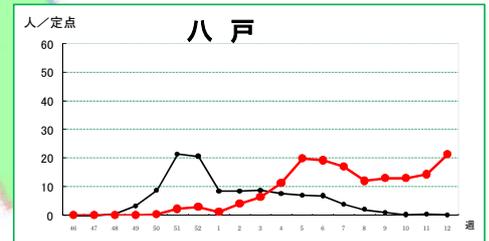
届出数は、808人
(72人増)

警報発令
上十三

注意報発令
弘前
八戸
五所川原

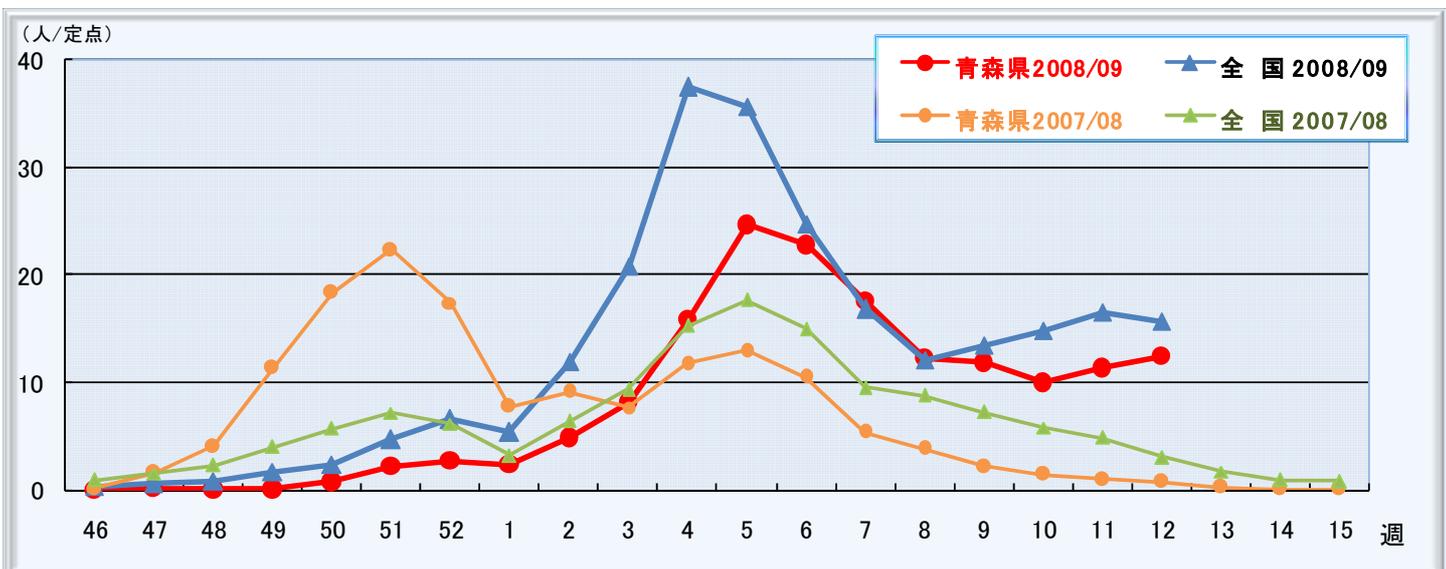


● 2008-09年現在
● 昨シーズン



注：警報開始基準値は30人/定点、終息基準値は10人/定点、注意報レベルは10人/定点です。

VI 全国及び青森県における届出数推移 (2007-2008シーズン - 2008-2009シーズン)



関連情報 今年度の標語 《あ、その咳、そのくしゃみ～咳エチケットしてますか?～》

厚生労働省：今冬のインフルエンザ総合対策について <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/index.html>

保健衛生課：インフルエンザの予防について http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/08-09seasonal_flu.html

インフルエンザワクチン予防接種実施医療機関情報 http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/flu_shot.html